ユニシス研究会　新潟支部　第１３回会合資料

JA新潟電算センター　塚本

*今回の研究で実施した機械学習調査まとめ*

*報告書 修正ポイント、ブラッシュアップの流れ案*

## 今回の概要

1. これまでの機械学習調査まとめ

→模擬店検証、実地検証のところで使えそうなデータと考察まとめ

1. 報告書修正ポイント、ブラッシュアップ流れ案

## 内容

1. これまでの機械学習調査まとめ
2. 報告書修正ポイント、ブラッシュアップ流れ案

ざっと読んでみたポイント

・形式揃える

　→表にする箇所、しない箇所

　→見出しの粒度

　→アプリ開発　ロガーと機械学習の形式をそろえる

・機械学習による分析の経過、ポイント等は模擬店舗検証内で記載？？

・実際の分析・予測結果をもっと載せた方がよい

・まとめをどうするか

## 個人的残作業

・場所データ・手の動作有無・移動有無を含めた分析

　→実行コードの作成＆実行時間自体＆結果の加工・分析が結構時間を食うため報告書に入れ込めるか

微妙。しかしラベルロガー開発の記述で移動ボタン、腕動作ボタンの記載があるため、何らかの分析

結果は必要か。（11/28データ内での精度調査に限られる）

・上記結果から、精度および判別のしやすさ・しにくさをまとめる

　→ラベルが異なる関係で、実地データからは正確には判別できませんでした。疑似店舗での分析を書く

ことは可。（フィードバック資料の考察で軽く触れました）

・コード整理、機能設計整理

　→コード再整理は時間の都合で難しそうですが、基本となるクラスのコードは固まってると見てます。

設計整理は報告書に記載分＋αくらいは可ですが、添付資料として必要？報告書内で更に詳細に

必要？